**（様式２）**

**事　　業　　計　　画　　書**

**※様式２全体で、６枚以内で記載してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業計画名 |  | | |
| 事業実施期間 | （着手）交付決定の日　～　（完了）２０２４年３月１２日 | | |
| 補助対象  経費総額 | 円 | 補助金申請額  （補助対象経費×補助率） | 円 |

各記載項目について記載してください。記載項目にない事項についても記載したい内容がありましたら記載してください。

|  |
| --- |
| **１．事業に取り組む背景**  ※本件製品開発・技術開発を計画するに至った背景・動向について、社会的意義、市場ニーズ、社内での事業位置付け等を記載してください。  ①弊社の概要  ②弊社の強み  ③弊社の課題  ④本件開発製品・技術の社会的ニーズ、社会的意義  ⑤本件開発製品・技術の市場ニーズ  ⑥本件事業の社内での位置付け（新規事業への進出、本業の市場拡大等）  ⑦その他 |
| **２．事業の具体的内容・目標**  ①本件事業で開発する新製品・新技術は何か、具体的に記載してください。  ②開発目標  ③製品化・技術開発のための課題  ④課題解決のための具体的な取組  ⑤その他 |
| **３．新規性・付加価値**  ①開発製品・技術・システムの既存（類似）製品・技術・システムの現状  　既存（類似）製品・技術・システムの有無。ある場合、その主な担い手企業、市場について。  ②本件開発製品・技術・システムの新規性・独自性  　インターネット検索等で類似製品・技術・システムが見つかる場合、そうしたものとの差異について。  ③本件開発製品・技術・システムの付加価値、優位性  ④その他   |  |  |  | | --- | --- | --- | |  | 現状 | 本件 | | 新規性 |  |  | | 独自性 |  |  | | 付加価値 |  |  | | 優位性 |  |  | | その他 |  |  | |
| **４．事業計画**  　実施項目（実施期間）、実施内容、成果目標を箇条書きで記載  　本項目記載事項が、（様式３）実施計画書に反映 |
| **５．事業予算**  　※別紙「補助対象経費積算書（様式４）のとおり |
| **６．開発体制および役割分担等**  ①開発体制（外部機関との役割分担）  ※下表のような形で申請者及び関係する機関の役割や実施する内容を記載して下さい。   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  | 申請者 | 共同実施者 | 外部関連者 | | 実　施　内　容 | （様式3）実施計画書の「実施内容」と同一の内容を記載 | 具体的に実施することを箇条書きで記載。 |  |  | | １．～の企画・設計 | 仕様・図面の作成 | A社（共同開発企業）  ・仕様の作成 |  | | ２．試作機の作成 | 各備品の組立 |  | C社(外部委託先）  ・～部分の作成 | | ３．試作機の稼働実験 | ・試験稼働  ・データ収集 | B大学(共同研究機関)  ・データ分析、モデル作成 | D社(協力販売先等)  ・試作品の評価 |   ②社内体制  　社内の体制について、記載してください  **【事業の組織体制図（イメージ図）】**  商品開発  商品出荷、原料荷受け  得 意 先  商品企画  品質管理  生産技術部  業 務 部  商談  特産原料・情報  メニュー提示  検査・報告  原料確認  メニュー提案  　メニュー提案・商品開発  工場フロー  製品確認、検査報告  仕込み検査  　製造・検品・箱詰め  充填物検査提出 |
| **７．製品化・事業化に向けたビジネスプラン**  ①製品化・事業化の時期はいつ頃を目指しているか。価格の想定も記載してください。  ②販売する市場・ターゲットはどこを想定しているか  ③販売開始後、３年間のビジネスプラン（生産量・売上高等を表にしてください。）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 1年目（2024年度） | 2年目（2025年度） | 3年目（2026年度） | | 売上高 | 2,000万円 | 2,400万円 | 2,880万円 | | 既存先 | 1,500万円 | 1,800万円 | 2,160万円 | | 新規先 | 500万円 | 600万円 | 720万円 | | 年増率 | － | 20％ | 20％ | | 根　拠 | 既存先大手卸売業者の売上髙約3％,1,000万円、新規販売先、確約500万円で試算。 | 既存先の前年実績贈と新規先の取引増加を年20％と見て試算。 | 既存先の前年実績贈と新規先の取引増加を年20％と見て試算。 |   ④特許等取得の計画  ⑤他企業への技術移転、派生製品開発等更なる事業展開の計画があれば記載して下さい。  ⑥事業化による波及効果  事業化によりもたらされる効果、創造される市場や社会への影響や効果等を記載してください。  環境・エネルギー分野については、環境・エネルギー関連産業の活性化、市民生活の向上につながる効果（原則、可能な限り定量化した数値目標）を記載してください。  ⑦その他 |
| 【専門用語解説】  　専門用語について、適宜解説してください。  　申請書を確認して、当財団から追加で専門用語の解説をお願いする場合があります。 |
| 【事業の主たる実施場所等】  　所在地：  　開発責任者の部署：  役職・氏名：  　連絡先：TEL　　　　　　　　　　　　 E-mail： |